

入学おめでとう！ 建築の未来を担う新しい仲間たち



第22期生25人。4月6日から全9日間の集中授業を受講しました。

東京建築カレッジは今春、第22期生として25人の仲間を迎えました。8割は10〜20代の若者ですが、入学者の中には、大工歴25年超の二級建築士や、10年以上の職人歴を持つ現在子育て中の30代女性の姿も。研修生の多彩さはカレッジの特徴です。働きながら週2日学校に通うハードな2年間。皆さんご声援をお願いします。

カレッジ通信

発行
東京建築
カレッジ

授業見学
大歓迎！

Tel
03-
5950-1771

4月5日、入学式後にオリエンテーションが行なわれ、新1年生は先生方や2年生から学校生活についてアドバイスを受けた。その際に全員に書いてもらったアンケートの回答を全文紹介します。「①オリエンテーションの感想、②決意・抱負③将来の夢」

◇ ◆ ◆

1. 安達 雄吾
あだち・ゆうご

①年間の細かい行事などのことを詳しく説明して下さって分かりやすかったです。話を聞いて改めて気が引き締まりました。②自分は建築のことは全く無知なので、分からないことはどんな先生方に聞いて自分の物にしていきます。③自分の将来の

第19回公開講座 7月16日(日)

メイン講師は内田青蔵さんに決定！



テーマは「現代に生きる『木造建築の技と知恵』。東京建築カレッジは挑み続ける」。

第1部では、「今、日本の住まいに何が起きているのか」を切り口に、住宅建築史がご専門の内田青蔵さん（神奈川大学工学部建築学科教授、左写真は最近の共著の表紙）に基調講演していただき、第2部で、建築の第一線の実務者



建築法令集の見方を学ぶ安達さん

夢は大工として一人で行っていきけるようになることです。少しでも早く一人前の大工になり、人が安心して幸せに暮らせる家を作りたいです。

2. 石関 直輝
いしげき・なおき

①マナーについて、当たり前だと思わず、周りの迷惑をよく考えなければ

3. 伊藤 征人
いとう・まさひと

①いい話だったが、あまり自分の思っていたことと違うと思った。でも、それも学校の決まりなので頑張っていきたい。②健康でいたいと思います。そして一つ一つの作業を集中して自分の物にしたい。とにかく努力。③一

でもあるカレッジの講師・指導員が厳しい現状と打開の展望、若い世代への期待を語り合います。ここでは本校の教育実践の値打ち、発展方向を浮き彫りにしていきます。討論には内田青蔵さんにも加わっていただく予定です。入場は無料です。

と き：7月16日（日）午後1時～5時
ところ：立教大学 池袋キャンパス 8号館 8201教室
主 催：職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ

新入生全員の決意と抱負。

入学式当日アンケート特集

と思いました。②無遅刻・無欠席で授業にしっかりついていくことです。③カレッジを無事卒業することです。



集中授業では道具づくりを一から学びます。（写真は木下さん）

人前。一人で家を造る。一級技能士（大工）、一流の人間。

4. 江村 直己

えむら・なおき

① 一個一個の授業を大切にしようと思った。② 遅刻・欠席を0にするように努力する。③ 周りに色々な種類の職人がいるから自分と知り合いや友だちだけで家を建てたい。

5. 奥 敏伸

おく・としのぶ

① とても長いようで短い2年間になるのかなと思います。② 大変なことがいっ

ぱい出て来ると思いますが、頑張りたい。③ 会社をつくる。

6. 木下 絢加

きのした・あやか

① 短い時間で様々な事を教わるということなので、毎日がとても忙しそうだと思いますが、慣れるまでのしばらくの間は頑張ろうと思いた。② 私自身、この世界に入るのが初めてで、不慣れ、無知なので、まずは大工の基礎をしっかり覚えようと思います。③ 今のところは、買い物・作り手が満足する家を建てたい。

7. 國嶋 颯祐
そうすけ
① 2年生の説明が分かりやすかった。② まずは道具を覚える。③ 立派な大人になる。

8. 小坂 哲平

こさか・てっぺい

① 体調管理に気をつける。② 少ない時間と授業で覚える事、身に付けられる事を、少しでも多くすること。③ しっかりとした大工になって家族にいい生活をさせること。

9. 小林 香菜子

こばやし・かなこ

① 細かく説明があり、わかりやすかった。課題もある中で、いろいろ検討されていることがわかった。② 初めてのことが多いのでついていける

ように頑張りたい。③ 助け合える仲間恵まれること。また、仲間から必要とされる人材になること。

10. 酒田 隆

さかた・りゅう

① 授業中に寝ないようにしようと思った。② 授業中寝ないように早く寝る。③ この学校でしっかり学び技術を身に付けて立派な職人になる。

11. 佐藤 颯人

さとう・はやと

①・・・②がんばりたい。③ 独立して会社をつくる。

12. 佐藤 裕貴

さとう・ゆうき

① 一つ一つの授業が大事だと分かった。② 遅刻せず真面目に過ごしたい。③ 一人前の大工になりたい。

13. 佐野 豊

さの・ゆたか

① 社会人としては守らなければいけない内容ばかりだと思う

たので、しっかり守っていききたい。② 初心に戻ってやっていけるかにかかっていると思う。自分とたたかいにもなると思う。負けずに頑張っていきたい。③ 地元の神社仏閣をたくさん任せられるような大工になる。もちろん個人宅も。

14. 篠原 昌弘

しのはら・まさひろ

① 遅刻や欠席の判断が厳しいなと思いましたが、気を引き締めて授業に臨まないといけない。② 授業に

遅刻しないで出席し、2年生のアドバイスを良く聞いて頑張っていきたいと思えます。③ 建築全体の仕事事が理解できるようになりたい。

15. 神保 遼誠

じんぼ・りゅうせい

① 週2日間しか授業がないので、遅刻・欠席には気をつけようと思いました。日々

の体調管理をしっかりしたいです。② 仕事と学校を両立させて、しっかりと授業に参加したいです。③ 自分の工務店を立

ち上げたいです。

16. 鈴木 雅人

すずき・まさひと

① 良い話を聞けて良かった。② 進級する仕事と学校の両立。③ 工務店を持つ。

17. 田代 楓真

たしろ・ふうま

① 意外と、思っていたより決まりごとが多かった。一個一個守っていききたい。② 仕事はまだ始まって少ししか経っていないから、しっかりと慣れることと、学校と仕事の生活に慣れる。③ 大工として一人前になる。

18. 玉江 マリ子

たまえ・まりこ

① 細かい説明がたくさんあって、カレッジの規律を守るのは大変なのだなと思いました。私自身も同級生の足を引っ張らないように、生活を整えなければいけないと思いました。② 今日、入学式を迎



集中授業初日。真剣な表情の研修生たち。建築の全体を知るための大工技術の基礎学習で

え覚悟はしていたものの、家族や子どもへの影響は大きく、学校への期待の気持ちと家族への謝罪の気持ちと大きく揺れるのを感じました。今年は自分自身がしっかりと強く気持ちを持てるようになりました。③主人と会社を興して、土木から建築まで扱えるようになり、私自身は古民家のリフォームや修復を、設計したり施工したりできるようになりたいです。そして、塗装の仕事にも木造建築の知識を役立てるようになりたいです。



乗京さんは競技大会出場希望者。図面の理解から猛特訓中です。

19. 乗京 舞子
のりきよ・まいこ
①基本的なルールが知れて、とてもわかりやすかったです。
②頑張って理解するー！皆についていく。③父を継げるようになりたいです。

20. 林 雅斗
はやし・まさと
①とてもいい話が聞けてとても良かったです。②技術・知識などを覚えていきたいです。③自分の家を建てたいです。

21. 廣田 雷人
ひろた・らいと
①もっとわかりやす

①より詳しい話が聞けて、また、よりいっそう気持ちが引き締まりました。一生懸命頑張りたいと思います。②授業を休まずに出る事。とにかくいろいろなことを吸収すること。③一棟任せるところができる大工になること。

22. 深澤 達朗
ふかざわ・たつろう
①主に学校の説明をしてくださいました

23. 松川 昇史
まつかわ・しょうじ



「設計から施工まで何でもできる大工が目標」と、松川さん。写真は実技実習初日、道具箱づくり。

東京建築カレッジ 1年次 集中授業 実技実習の流れ

安全学習→道具箱づくり（キット工作。図面を見ながら玄能で釘を正確に打ち組み立てます）→砥石台づくり（キット工作。図面を見ながら材に鉛筆で印を付け、玄能とノミで刻みます）→様々な大工道具の解説を聞いた後で、道具づくり（一番辛いと言われるノミの裏押しから）→墨付けの仕方→図面を読み取り、自分で墨付けして刻む訓練（課題刻み）→鉋（カンナ）仕込み→金輪継手。

未経験者の入学が大半の今、全9日間の日程では習得できない研修生もいます。実態に合わせた教育はどうあるべきか、先生方の検討も始まりました。

が、分かりやすくて聞きやすかったです。2年生との交流は、実際に体験した2年生のお話がたくさん聞けて（カレッジ祭や授業の雰囲気など）良かったです。②皆勤賞です。あとは、授業に真剣に取り組みうと思います。抱負は休まないために健康管理に気をつけようになります。③設計から施工まで何でもできる大工になりたいです。学校

で学ぶこと以上のものを吸収するくらいの気持ちで頑張ろうと思います。

24. 宮澤 顕伸
みやざわ・けんしん
①たまに時間に遅れてしまうことがあるので、しっかり前日に計画を立てて行動したいと思いました。あとと言われたことをしっかり頭の中に入れて考えたいです。②二年間学んで島に帰ったとき、恥ずかし

しくないように全力で学んでいきたいです。③たくさん資格を取る。

25. 山本 哲也
やまもと・てつや
①細かい説明で理解しやすかった。②今日から始まるということ、一年間しっかりと仕事、カレッジどちらもこなしていきたい。③学んだことをしっかりと生かし、幅広い仕事をしたい。

カレッジの授業は7月下旬まで、毎週金曜、土曜1年生・2年生共に、すべて江東実習場で行います。

江東区北砂1-15-12、TEL03-5632-4201（実習場）

授業見学はお気軽に！

新人の採用と育成を検討中の中小建設事業主の
ご見学を歓迎します！TEL03-5950-1771（本校舎）

「廻り階段」実技実習

2年生の実技実習は、「廻り階段」、「建築の各専門職実習」、「規矩術の実践課題（朝顔箱、風呂イス、四方転び脚立、棒隅木）」と続きます。個人課題が中心になるのが特徴です。夏からは「卒業制作」が本格化。11月には車中1泊・現地2泊の「奈良研修」、1月には「技能照査試験」！さらに密度の濃い教育が展開されていきます。ご支援をよろしくお願いいたします。

2年生の授業から

「廻り階段」実技実習は、危険度のレベルが一段高くなる実習です。電動工具を多用するからです。手道具に比べ重大事故が置きやすいため、電動工具を使用するリスクと事故の発生要因、正しい扱い方を、作業に入る前に丁寧に詳しく指導を受けました。

図面の理解、原寸図の作成から始まった授業は5月5日（金）に最終回を迎えます。時間に余裕が出来れば、「格天井」づくりの体験もさせてもらえます。

5月～7月は各専門職実習



試作品無しの一品生産が特徴である建築の現場ではミスが許されません。でも、カレッジでは学んだことを試すことができます。

班に分かれて共同作業

今年は「型枠・鉄筋」、「左官①・モルタル」、「左官②・漆喰（しっくい）」、「水道設備」、「内装・クロス」、「塗装」

東京建築カレッジでは、各専門職の実習も行ないます。毎年2年次前半に、母体の東京土建一般労働組合の協力で特別講師を派遣してもらい実施しています。

「タイル」、「板金」の順で実施する予定です。一方、6月24日（土）には、埼玉県飯能市の林業家・井上淳治さん（木楽里）の指導で、林業でもっともキツイ作業とされる下草刈り体験授業が行なわれます。飯能市を中心とする西川林業地では住み手に木と木の造作を好きになってもらう活動を先進的に進めています。現地でその事例も学びます。

2018年度・第23期入学生『募集要項』

【募集学科】高度職業訓練専門課程 居住システム系建築科

【定員】20人（募集人員は30人まで）

【応募資格】建築の仕事の携わりながら建築技術者・技能者を志す意欲ある方で、下記のいずれかに該当する者（実務経験の有無、性別は問いません）

①高校卒業以上、②18歳以上で、学校長が①と同等と認めた方

	第1回募集	第2回募集	第3回募集	第4回募集
学校説明会	8月29日（火）	10月15日（日）	11月21日（火）	1月24日（水）
応募締切	9月7日（木）	10月25日（水）	11月30日（木）	2月1日（木）
試験日	9月13日（水）	10月29日（日）	12月6日（水）	2月7日（水）
結果発表	9月15日（金）	10月31日（火）	12月8日（金）	2月9日（金）

※説明会の開催時間 ①午後2時～、②午後7時～（1時間半程度）

※試験日の開催時間 午前10時から午後4時（試験、説明会の会場は共に池袋本校舎）

※入学時35歳以上の方の試験は、第4回選考会（試験日）となります。